

園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部図書館報

# RENDEZVOUS

(ランデブー)

## 『カナダ、図書館、アザラシ漁』

浜口 尚(図書館長)

2017年5月5日、カナダ国会は5月20日を「全国アザラシ製品の日」(National Seal Products Day)とする法案を圧倒的多数の賛成をもって採択、5月20日、カナダ国民は初めてのアザラシ製品の日を祝った。2006年、35万5000頭あったタテゴトアザラシの捕殺数は2016年には6万6000頭まで落ち込んでしまった。この急減の背景には、2009年にEUがアザラシ製品の全面的輸入禁止措置を決定したことがある。カナダ大西洋岸地域に回遊してくるタテゴトアザラシの生息数は740万頭と推計され、年間40万頭までの持続的利用は科学的には可能とされているが、動物権主唱団体などがEU諸国市民の感情を刺激するPR活動を継続した結果、全面的禁輸措置となったのである。どこかで似たような話を聞いたことがある…。そう、日本の捕鯨を取り巻く状況と基本的には同じ構造である。カナダ出身のあの中年太りの男が代表を務める某団体などは、春先にはカナダ大西洋岸地域においてタテゴトアザラシ漁を妨害し、秋には和歌山県太地町でイルカ類の追込漁を妨害するという破壊活動を繰り返してきた。アザラシ製品の日の制定が、アザラシ漁再生へのきっかけとなればと考えている。

私は2004年3月から8月末までの半年間、園田学

園女子大学在外研究員として、カナダ、モントリオール市にあるマギル大学に滞在していた。大学キャンパスから徒歩5分のアパートの一室を借り、毎日図書館に通っていた。当時の研究テーマは、「カナダ大西洋岸地域における商業アザラシ漁」であり、朝から晩まで関連図書を片っぱしからコピーを取っていた。大学、大学院、そして教員になってからもこれほど図書館に通い、こもったことはなかった。それは当然である。この機会を逃せば、二度とお目にかかれない文献が所蔵されていたからである。金曜日は24時過ぎまで開館しており、また夜遅くまで勉強している女子学生を安全に最寄り駅まで送るボランティア・サービスもあった。とにかく、勉強したい学生にはすばらしい環境であった。

その図書館通いも3か月ぐらいが過ぎ、コピー作業にも飽きてきたある日、突然ひらめいたのである。確かに、絶版や品切れになった図書館所蔵本は新刊では買えないが、古書なら買えるかもしれない…。それからである。今度はインターネット上で古書を探した。AbeBooks.comという全世界の古書店をネットワーク上で統合しているサイトと出会い、毎日検索した。全頁コピーを取った本であろうが、当時入手可能であったアザラシ漁関連の本を買いまくった。今ではいくら使ったかは覚えていないが、かなり使ったと思う。帰国後、これらの購入した古書とその後の現地調査によって収集した資料を用いて論文を3点書いた。そのうちの1点は、「反アザラシ漁運動をめぐる一

考察—その歴史的経緯と現況について—と題して、本学論文集第42号（2008年）に掲載されているので<http://ci.nii.ac.jp/els/contents110007040753.pdf?id=ART0008967160>、興味のある方は読んでみてください。結局のところ、インターネット上の古書店ネットワークと出会ってからは、図書館通いの回数は減ったが、それでも現物と直接出会える効果は大きかった。図書館で読んでみて、はずれであった本もあるので、それらは買わなかった。図書館通いの結果、多少の節約にはつなが

ったのである。

カナダ、マギル大学図書館、アザラシ漁、私にとってはいい思い出である。



写真：カナダで購入したアザラシ漁関係書の一部

## News & Topics

### ◆入退館ゲートをリニューアル

昨年8月、老朽化が目立っていた入退館ゲートをリニューアルしました。

新ゲートでは、学生証等の表面に印刷されているバーコードをかざせば入館できるようになりました。従来の磁気ストライプのスキャンでも入館可能です。



### ◆新電子ジャーナルの購読をスタート

4月より新電子ジャーナル「Medical Finder(メディカルファインダー)」の購読をスタートしました。

医学書院発行の看護系雑誌・学会誌を原則2000年まで遡及して全文PDFで閲覧可能です（利用は学生・教職員のみに限ります）。学内のパソコンで図書館HPを開いてご利用ください。



### ◆3階雑誌コーナーの配置を一部変更・新雑誌購読をスタート

これまであまり目立たなかった大型雑誌の最新号を、雑誌コーナーの手前側に配置し、新着分が一目で分かるようになりました。

また、今年度から次の新雑誌の購読をスタートしています。

\*「ダ・ヴィンチ」 \*「日経 Health」 \*「日経 WOMAN」

3階雑誌コーナーには、学術誌や学会誌以外にも色々なタイトルを揃えています。最新号は貸出不可ですが、バックナンバーは貸出可能です(4日間)。

普段あまり読まない方も、この機会に雑誌コーナーに足を運んでみてはいかがでしょうか。



### ◆館内放送環境の見直し

5階の一部において、チャイムや館内放送が聞こえにくいエリアがありましたが、スピーカーの増設により改善されました。

また、閉館時に流れる音楽も新しくなったことにお気づきでしょうか？ 新曲には「眠りの森の美女」を採用し、閉館を穏やかに知らせてくれるようになりました。

# 図書館をもっと身近に、便利に！

## (My Library からリクエストを申し込もう) ※学生・教職員のみ

読みたい本が図書館にない・・・と諦めていませんか？

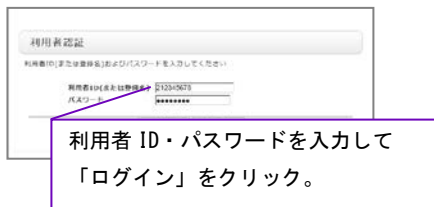
そんな時は、My Library から「購入希望」(＝リクエスト)を出してみましょう。

一人につき、年間 20 冊まで申込可能です(雑誌、文庫、DVD など、一部購入できない資料があります)。

①画面左側の「新規購入依頼」をクリック



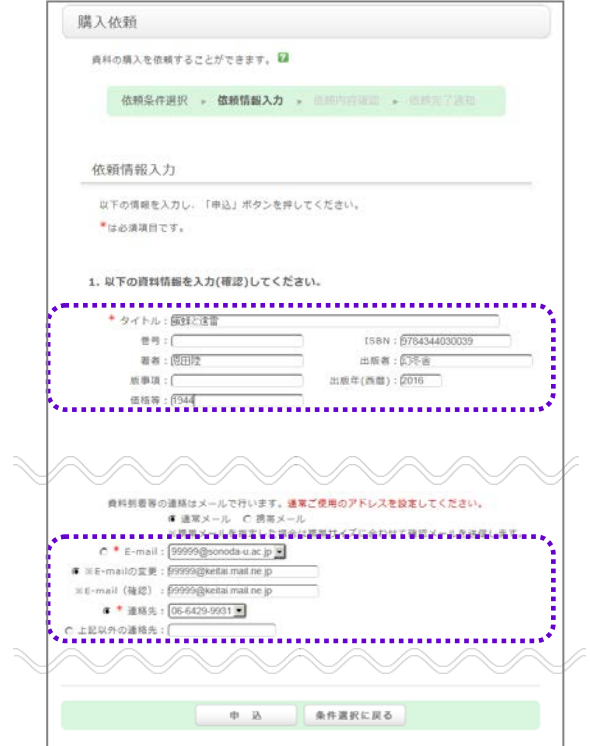
②利用者 ID とパスワードを入力し「ログイン」をクリック  
(ID やパスワードを忘れたときは、カウンターにお尋ねください)



③「次へ」をクリック



④リクエストしたい図書の情報と、貸出可能になった時に連絡を受け取るメールアドレスを入力します。

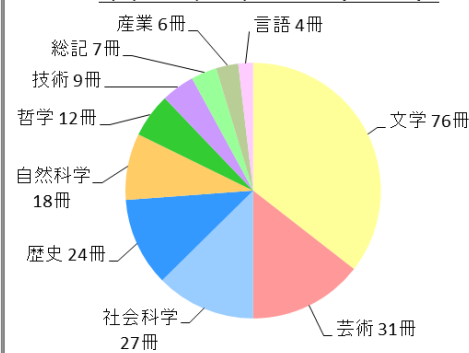


⑤確認画面を確認して OK を押すと申し込み完了です。  
貸出可能になれば図書館からメールでお知らせします。

\* 学生・教職員以外の方は、館内に置いてある申込書にご記入のうえ、カウンターまでご提出ください。

## 2016 度の購入希望では、207 冊の図書が選ばれました！ 購入タイトルの一部をご紹介します

昨年度の購入希望冊数(分野別)

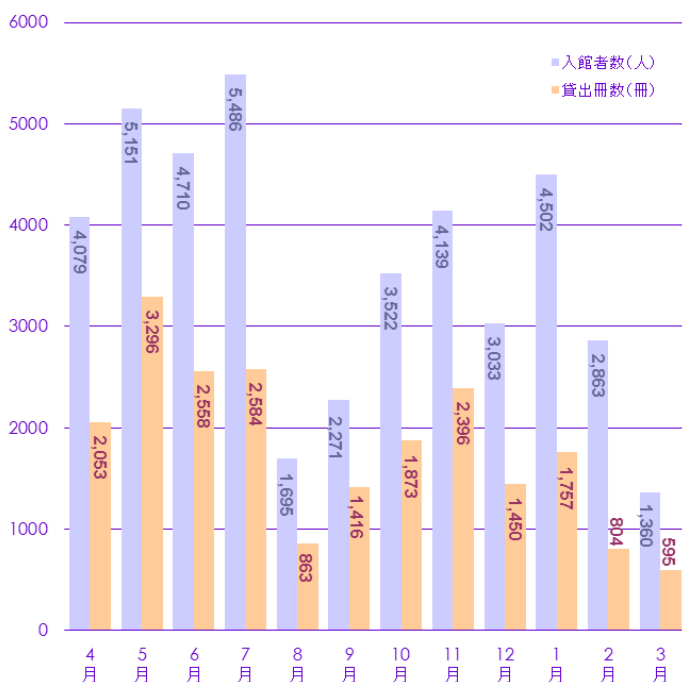


- ・ツバキ文具店
- ・ピヨピヨおばあちゃんのうち
- ・X ジェンダーって何?: 日本における多様な性のあり方
- ・サピエンス全史: 文明の構造と人類の幸福
- ・新人看護師、助産師学生、看護師学生のためのマタニティサイクルの実践保健指導
- ・なぜ、あの人は「本番」に強いのか: ここ一番で発揮できる 69 の具体例
- ・お金が貯まる! スッキリが続く! 片づけ&捨て方:  
着たい服がすぐに見つかるクローゼット収納
- ・Excel VBA の神様: ボクの人生を変えてくれた人
- ・はじめての熱帯魚&水草パーフェクト book
- ・中学英語をもう一度ひとつひとつわかりやすく。

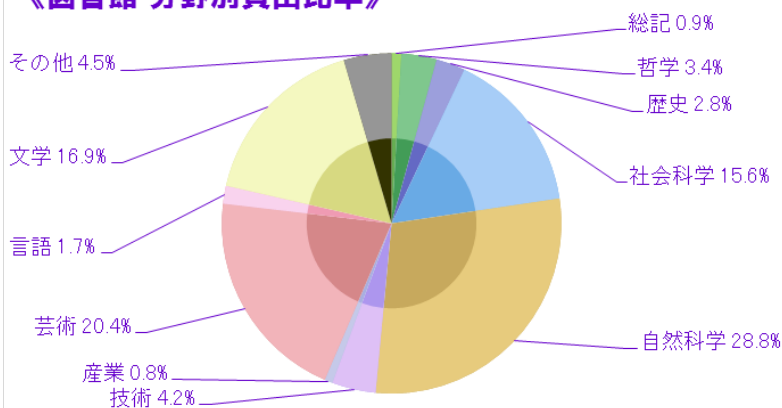
たくさんのお申込み、ありがとうございました！ まだ申し込んだことのない方も、ぜひ申し込んでみてください。

# Library Data (2016年度 利用統計)

## 《図書館 月別入館者数/貸出冊数》



## 《図書館 分野別貸出比率》



## 《貸出状況》 近松研究所含む ( ) 内 2015年度

利用者区分	貸出冊数	利用者数
学 生	12,761 冊 (13,117)	6,077 人 (5,879)
教 職 員	2,782 冊 (2,688)	953 人 (1,067)
そ の 他	6,214 冊 (6,380)	2,878 人 (2,877)
合 計	21,757 冊 (22,185)	9,908 人 (9,823)

## 《受入状況》 近松研究所含む ( ) 内 2015年度

資料区分	受 入 数	累 計
図 書	和 書 3,615 冊 (3,634)	256,587 冊 (253,368)
	洋 書 8 冊 (2)	41,083 冊 (41,123)
	合 計	3,636 冊 (3,636)
逐次刊行物	258 タイトル (265)	1,231 タイトル (1,212)
視聴覚資料	190 点 (292)	15,502 点 (15,341)

## 《相互協力利用状況》 ( ) 内 2015年度

利用区分	受 付	依 頼
文献複写	443 件 (389)	495 件 (319)
図書貸借	21 件 (31)	7 件 (4)
閲 覧	2 件 (6)	5 件 (3)
合 計	466 件 (426)	507 件 (326)

《AVブースコーナー 視聴数》 2,114 件

《レファレンス (文献所在調査・利用指導など)》 345 件

### 編集後記

昨年度は入退館ゲートをリニューアルしました。ご利用の方にとっては主に2つの改善点があります。

- ①多発していた入館不可エラーの解消 (利用者証の磁気不良により以前は頻繁に起きていた)
- ②利用者証をスキャン後にゲートが開くまで数秒あったタイムラグの解消

いずれも些細なことですが、少しずつでも改善できることを積み重ねて、これからもさらに使いやすい図書館にしていければと考えています。(榎井・小林)

**RENDEZVOUS** 園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部図書館報 No.44

[発行日] 平成 29 年 6 月 30 日 発行所 園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部図書館  
〒661-8520 尼崎市南塚口町 7 丁目 29-1 Tel : 06-6429-9931 Fax : 06-6429-2822  
http://lib.sonoda-u.ac.jp/ E-mail:lib@sonoda-u.ac.jp

### 誌名「RENDEZVOUS」の由来

1998年3月発行の25号から「図書館ニュース」を誌名変更。一谷宣宏理事長の命名によるもので、「図書館は、様々な知との出逢いの場であり、本学を離れて後もその知が必要などときには出逢いを求めて来ることができる」との意味を持っている。